

2024 年度 前橋赤十字病院

NST 専門療法士認定制度 臨床実地修練要綱

当院は日本栄養治療学会（JSPEN）から NST 専門療法士認定教育施設として認定され、実地修練研修を行っています。本研修は NST 専門療法士資格の習得及び、NST 加算「施設基準」の所定の研修内容を満たす 40 時間以上のカリキュラムとなっています。今年度の研修内容は下記の通りとなります。

1. 研修内容

6 日間の研修中に実際の入院患者 1 名を受け持ち、栄養評価を行い、栄養管理計画を立案します。研修最終日に栄養管理計画を含めた症例発表を行い、指導者を含めて研修生とともにディスカッションを行います。研修終了者には、日本栄養治療学会による「臨床実地修練修了証」を発行します。

2. 対象者

看護師・薬剤師・管理栄養士・臨床検査技師・言語聴覚士・理学療法士・作業療法士の資格を有する者

3. 募集人数

- ・2～3 名程度

※1 施設 1 名までの応募をお願いします。

※申し込み順とさせていただきます。また、定員になり次第、募集を締め切らせていただきます。

4. 研修期間

- ・2024 年 10 月のうち 6 日間 9：00－17：00（初日のみ 12：15 集合）

5. 実習場所

- ・前橋赤十字病院

〒371-0811 群馬県前橋市朝倉町 389 番地 1

6. 研修内容

下記の「NST 専門療法士 臨床実地修練カリキュラムをご参照ください。

7. 研修費用

- ・2 万 2 千円（消費税込）

※指定口座への振り込みとなっています。研修後 2 ヶ月以内にお振り込みをお願いします。

8. 修了証書の発行

・研修の終了後に、当院にて学会への申請を行い、修了書が届き次第、受講修了者宛てに郵送にて送付いたします。

9. 申し込み方法

1) メールにて申し込みをする。メールには、①氏名（ふりがな）、②所属、③職種、④経験年数の記載をお願いします。

2) 研修参加の可否について、当院よりメールを返信致します。（仮受付完了）

3) 仮受付後、当院より誓約書などの必要書類を送付（またはデータで添付）します。

4) 送付（データで添付）した資料と「ワクチン接種記録・感染症抗体価」、「臨床実地修練申込書」を郵送にて当院に提出をお願いします。（本受付完了）

5) 研修初日にシステム利用届を記載していただきます。（当日配布）

※申し込み締め切り 2024 年 6 月 7 日(金)

※定員になり次第、募集を締め切らせていただきます。

10. 研修参加決定後に準備する書類について

研修参加決定後、来院前にワクチン接種記録および感染症抗体価の提出をお願いしています。

「NST 専門療法士教育認定施設 実地修練研修におけるワクチン接種記録・感染症抗体価の提出について」をお読みいただき、必要書類を 9 月末までに提出をお願い致します。

11. 研修参加時の留意事項

研修当日は、ユニフォーム（白衣・スクラブなど勤務時に普段着用しているもの）、筆記用具、電卓、室内履きをご持参下さい。講義は対面での講義とビデオの聴講がありますので、イヤホンをお持ち下さい。

交通手段は自家用車での来院も可能です。自家用車でお越しの方は、研修初日のオリエンテーションにてお伝え下さい。駐車料金は有料となります。詳細につきましては、担当者より研修初日にご説明させていただきます。

研修当日は、正面玄関からお入りいただき、ロビーにてお待ちください。時間になり次第、担当者が参ります。

12. 申込先・お問い合わせ先

前橋赤十字病院 栄養サポート室

〒371-0811 群馬県前橋市朝倉町 389 番地 1

電話番号：027-265-3333（代表）

メールアドレス：mika.ogura@maebashi.jrc.or.jp

一般社団法人 日本栄養治療学会
NST 専門療法士認定制度 認定教育施設
臨床実地修練カリキュラム計画書

認定教育施設名	前橋赤十字病院
認定施設番号	10310759
臨床実地修練期間（西暦） （様式①の期間と一致）	自 2024年 10月 9日 ～ 至 2024年 10月 25日

カリキュラム内容	
項目	時間
病棟回診	4. 5時間
カンファレンス	2時間
講義※1	16時間
栄養評価等実技	15. 75時間
その他(上記以外)※2	2時間
「その他」のカリキュラムの内容※2 ・ 症例発表会 ・ ・	
臨床実地修練 合計時間	40. 25時間

臨床実地修練における厚生労働省が 指定する研修別実施時間	
厚生労働省 指定研修別	指定研修別 実施合計時間※4
イ：栄養障害例の抽出・早期対応（スクリーニング法）	7時間
ロ：栄養薬剤・栄養剤・食品の選択・適正使用法の指導	4時間
ハ：経静脈栄養剤の側管投与法・薬剤配合変化の指摘	1.5時間
ニ：経静脈輸液適正調剤法の取得	1.5時間
ホ：経静脈栄養のプランニングとモニタリング	6時間
ヘ：経腸栄養剤の衛生管理・適正調剤法の指導	1.5時間
ト：経腸栄養・経口栄養のプランニングとモニタリング	6.25時間
チ：簡易懸濁法の実施と有用性の理解	1.5時間
リ：栄養療法に関する合併症の予防・発症時の対応	3時間
ヌ：栄養療法に関する問題点・リスクの抽出	3時間
ル：栄養管理についての患者・家族への説明・指導	2.5時間
ヲ：在宅栄養・院外施設での栄養管理法の指導	2.5時間
ワ：その他 ※5	時間
臨床実地修練における厚生労働省が 指定する研修別実施合計時間	40.25時間